

議会だより

令和7年
第4回定例会

Matsushige Assembly News



松茂町議会と中学生との会議

主な内容

- 町政に対する一般質問 2
- 常任委員会委員長レポート 7
- 予算決算特別委員会報告 9
- 全員協議会報告 10
- 令和7年度全国市議会議長会基地協議会
第113回理事会 10
- 令和7年度町村議会議長会全国大会
及び議長研修会 11
- 編集後記 11
- 松茂町議会と中学生との会議 12



町政に対する一般質問

本年4回目の定例会が12月4日から12月19日にかけて開催されました。
2日目に当たる8日には一般質問が行われました。

松茂町の公園遊具について

問

健康を育てるため、維持するために活用できる場として、公園がその一つではないでしょうか。

近年、健康意識の高まりから年配の方も健康維持のため公園で運動している姿をよく見かけます。

そして、子どもが育つのは、学校や幼稚園・保育園だけではなく公園も大切な子育ての場所でもあります。

子どもを対象とした遊具を置いた公園だけではなく高齢者に向けた健康遊具を設置した公園など、松茂町として



川端 順 議員

今現在の公園の状況と今後の方向性をお伺いいたします。

答

質問の1点目、今現在の公園の状況については、町内には、遊具が設置された公園が35ヶ所ありますが、その中でも多くの方が利用されている松茂中央公園には、シンボルである「タコのすべり台」の他に、2連ブランコ1基、スプリング遊具3基、大型のコンクリート製すべり台があります。また、松茂中央公園の近くには、健康遊具5基と、複合遊具1基が設置された、向喜来緑地もあります。

質問の2点目、今後の方向性につきましては、子どもたちの遊びによる仲間づくりのための安心安全な遊び場や、健康づくりに役立つ運動を行うことができる公園が、町民の日常生活にとって重要であり、平衡感覚など成長に不可欠な運動ができる複合遊具や、フレイ

ル予防、筋力維持、さらに地域の人々の交流にもつながる健康遊具へのニーズは、高くなっているものと承知しております。

松茂中央公園の遊具の整備に向け、今後、遊具についてのアンケートや、健康遊具についてのニーズを把握し、種類や規模、設置スペース、予算など、計画的な設置に向けて検討します。



松茂町中央公園（たこ公園）

ここが知りたい！

議会会議録は松茂町立図書館及び議会ホームページにて3月から閲覧可能となります。

詳細についてはホームページに掲載している会議録をご参照下さい。

道路の白線補修と修繕について

問

現在、松茂町では、日頃の道路管理において、道路や交通に関する情報が「道路・交通」のホームページで公開されています。道路設備に置けるメンテナンスを取り巻く状況や問題課題には、整備・修繕・塗装・損傷修理など、多岐に渡り事情を抱えているのが現状です。

道路の白線は、車の通行による摩擦や経年劣化によって、摩耗や交通量の多さ、また再塗装の頻度等などの理由から消えやすくなると言われています。道路の白線の劣化調査についても、薄くなった白線の劣化と事故防止は、特



金森 恵美子 議員

に交通事故のリスクを高める可能性があり、人命に直結し、非常に重要であることから、道路の白線を定期的に調査することは、安全な交通環境を維持するために大切な事であり、そこで伺いたいします。

以下の2点について、具体的な説明をお聞かせください。

①松茂町の道路白線が薄くなっている現状において、具体的な補修、修繕計画予定。

②輝度測定、問い合わせなど各道路箇所現状把握調査への具体的な実施、取り組み状況。

答

道路の補修や修繕は、各道路の道路管理者が行っておりますが、路面標示は種類により管理者が異なります。「センターライン」などの区画線の修繕は、道路の管理者が行い、「横断歩道」などの道路標示は、町道であっても、徳島県公安委員会が管理しています。

質問の1点目、町道の区画線の修繕は、交通量の多い路線や大型車両が通

行する道路幅の比較的広い路線を優先的に行っております。また、道路舗装自体が劣化し、修繕が必要な場合には、舗装を修繕する工事にあわせて、区画線を設置し直しております。

質問の2点目、現状を把握する方法は、日常の道路パトロールや町民の皆さまからの情報提供により、現地を確認し、目視による現状把握に努めております。

また、建設課に頂いた情報が、他の道路管理者や公安委員会が管理する路面標示であった場合は、速やかに情報を共有し、対応を依頼しております。



区画線の補修状況

本町の小中学校の授業で生成 AI 活用の導入について

問

生成 AI との対話を通じて学びの理解を深めたり生成 AI を子どもが当たり前に使う時代になっている。リスクを正しく理解させ、情報活用能力を育むことが重要ではないか。

答

現在、本町では一部の学校で、思考力・判

ごみ処理作業時における熱中症対策について

問

1. ごみ収集運搬作業員における熱中症対策は。
2. ごみの分別、解体等を行なっている作業員における熱中症対策は。

答

1. 町では、①燃やせるごみ、②不燃・粗大資源ごみ、③軟質プラスチックごみに分け、



板東 絹代 議員

断力・表現力を高める授業の補助的手段として生成 AI の試行的な活用を行い、その教育的な効果や注意点を確認している段階です。

今後は、国・県の情報を注視し、教員研修の充実や情報モラル教育の強化を図り、安全性を確保したうえで、児童生徒が生成 AI の利便性と危険性を正しく理解し、適切に活用できる環境づくりを進めてまいります。

ごみ処理作業時における熱中症対策について

3つの企業に収集運搬を委託しています。各企業に、車両乗車中は、換気やエアコンを調整し、作業員の熱中症対策を指導しています。

2. ごみ処理施設でも、首に着用するクールタオルやファン付作業服等を使用し、監督員の作業員への声かけやスポットクーラーを設置した場所での休憩などの対策も行っています。

町職員の人材確保や職場環境について

問

1. 職員採用ガイドの制作について
2. 開庁時間の短縮について（業務の効率化を図るべき）
3. フレックスタイム制の導入について

答

1. 優秀な人材確保のため、町の仕事の魅力や働き方、やりがいについて発信し、採用後に想定と現実のギャップによる早期離職などを減らすことも重要だと認識しており、「松茂町で働きたい」と感じていただけるような採用ガイド制作の準備を進めたいと考えております。

2. 近年全国で開庁時間の短縮が広がっており、短縮により職員の働き方改革や事務の正確性、迅速性の向上などが期待できます。また住民票等のコンビニ交付率が全体の25%程度となり、今後、窓口利用者の減少が予想されます。こうした状況を踏まえ、開庁時間の短縮について、事前に十分な周知を行い、令和8年4月から試行的に実施します。

3. 窓口業務や電話対応の多い役場業務の性質上、現状、導入は困難であると考えております。

再問

オンライン申請の拡充と併せて「書かない窓口」「行かない窓口」の推進への考えは？

答

「行かない窓口」は、マイナンバーで転出、介護保険や児童手当の手続の一部が可能、確定申告は、e-TAXにより電子申告が可能など、年々拡充しています。

「書かない窓口」は、来庁者の書類記載の負担を軽減するため、令和8年度導入に向け、現在準備を進めています。

男性向け離乳食教室の開催について

問

男性の育児休業取得率が2024年調査で初めて4割を超えた一方、家事や育児の負担はまだ女性に偏りがちである。男性の育児参加を後押ししようと、各地で父親向けの離乳食教室が広がっている。

東京都中野区は、父親向けの離乳食講習会を2020年から区全体で開いている。

兵庫県宝塚市は、2024年度から父親向けの講習会を実施、青森中央短期大学は、2024年度に男性向けの公開講座を開いた。

育児は父親、母親両方が担うものと

いう意識改革に繋がればと思う。

そこで、当松茂町でも男性向け離乳食教室を開催するつもりはありませんか？

日々食えることは幸せや健康、そして未来に繋がっていく。その出発点である離乳食教室を是非に開催を希望します。又、もう一歩進めての祖父母向けの幼児食教室の開催も希望します。これはパートナーや祖父母、友達等と一緒に子育てする仲間意識を育む意味もあります。

答

松茂町では、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない子育て支援のため各種教室を開催しています。

妊婦と、その家族対象の「パパママ教室」では、沐浴等の実技指導、父親の妊婦疑似体験等を実施し、父親の育児参加の促進を図っております。

出産後には、子どもの月齢に応じた育児教室を開催し、発達に応じた相談や指導、離乳食講習を行っております。父親の参加は増加傾向にあり、祖母が



立井 武雄 議員



町主催の料理教室の様子

参加する場合もあります。子育て支援センターが実施する「離乳食・幼児食講習会」でも父親の参加がみられます。質問の、男性向け離乳食講習会、祖父母向け幼児食教室の開催については、現在開催している教室に、父親や祖母の参加が増加傾向にある状況を踏まえ、父親など家族の方が気兼ねなく参加できるような教室運営に努めて参ります。

常任委員会

委員長レポート

第4回定例会の議決の結果、同意第5号、議案第60号～第76号の17件については、原案どおり可決しております。

委員会付託以外で審査し、可決した内容

同意第5号	固定資産評価員の選任について
議案第60号	松茂町老人福祉センター「松鶴苑」に係る指定管理者の指定について
議案第61号	松茂町児童クラブに係る指定管理者の指定について
議案第62号	中喜来地区農村公園に係る指定管理者の指定について
議案第63号	中喜来地区北部農村公園に係る指定管理者の指定について
議案第64号	中喜来地区農事集会所に係る指定管理者の指定について
議案第65号	豊岡地区農事集会所に係る指定管理者の指定について
議案第66号	長原漁港製氷貯氷施設に係る指定管理者の指定について
議案第67号	満穂コミュニティセンターに係る指定管理者の指定について
議案第68号	長岸コミュニティセンターに係る指定管理者の指定について
議案第69号	北地地区研修集会センターに係る指定管理者の指定について

総務 常任委員会

総務常任委員長

村田 茂

令和7年度松茂町一般会計 補正予算(第4号) 所管分

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2千16万円を追加し、補正後の予算の総額を76億5千518万9千円とするものです。

歳入の主なものとして、交流拠点施設使用料40万円の増額は、マツシゲートにおけるイベント等の利用や施設の利便性が増え、利用料収入の増加が見込まれることによる増額補正です。

歳出の主なものとして、一般管理費の庁舎用備品購入費200万円の増額は、女性用ロッカーの増設等に伴う増額補正、賦課徴収費の制度改正対応システム改修委託料407万円の増額は、税制改正に伴い基幹システムを改修することによる増額補正です。



マツシゲート

主な質疑事項

Q 女性用ロッカーを増やすというのですが、置くスペースに余裕はありますか。

A 旧無線室の一部に衝立(ついたて)をし、そこにロッカーを設置する予定です。

産業建設

常任委員会

産業建設常任委員長

鎌田 寛司

松茂町公共下水道事業減債基金の設置及び管理に関する条例を廃止する条例

下水道事業の会計を特別会計から地方公営企業会計に移行したことに伴い、公共下水道事業減債基金を松茂町下水道会計の原資として組み入れたことにより、廃止を行うものです。

令和7年度松茂町一般会計 補正予算(第4号) 所管分

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2千16万円を追加し、補正後の予算の総額を76億5千518万9千円とするものです。

歳出の主なものとして、

ては、商工振興費、海水浴場監視及び安全対策等委託料107万7千円の減額は、天候等による開催日数の減少など、実績により減額補正するものです。



月見ヶ丘海水浴場

教育民生

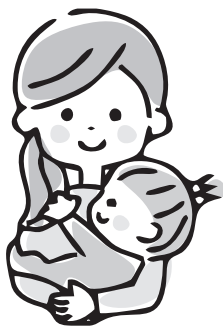
常任委員会

教育民生常任委員長

尾野 浩士

松茂町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

児童福祉法に「市町村は乳児等通園支援事業の設備及び運営について条例により基準を定めなければならない」と規定されたことに伴い、定めるもので、国の基準に従い、町の基準を定めたものです。



令和7年度松茂町一般会計補正予算(第4号) 所管分

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2千16万円を追加し、補正後の予算の総額を76億5千518万9千円とするものです。

歳入の主なものとして、結婚・妊娠出産・子育て応援交付金

246万9千円の増額補正は、県の補助金の制度改正に伴い、予算の組み替えを行うとともに、増額補正をするものです。

歳入の主なものとして、戸籍住民基本台帳費で「備品購入費」27万9千円の増額補正は、国費100%の補助で購入する「外国人登録システム機器」に係る増額、また、教育費の調理加工費で「賄い及び賄材料費」550万円の増額補正は、物価高騰に伴い、給食材料購入費が不足する見込みであるため、増額補正するものです。

主な質疑事項

Q 外国人登録システムは、事務の簡素化に繋がりますか。
A 在留カードとマイナンバーカードを一体化した特定在留カードの場合、例えば在留期間更新の際には、地方入国管理局のみで手続きが完了するようにするため、役場の窓口に来る人数は減少するのではないかと思われます。

令和7年度松茂町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ、95万3千円を追

加し、補正後の予算の総額を16億3千95万1千円とするものです。

この度の補正は、歳出において、前年度事業の実績確定により、償還金95万3千円を増額補正し、歳入において、その財源として前年度繰越金を同額、増額補正するものです。

令和7年度松茂町介護保険特別会計補正予算(第3号)

既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ、56万9千円を追加し、補正後の予算の総額を12億3千611万4千円とするものです。

歳入の主なものとして、事業費国庫補助金で、75万3千円の増額補正は、税制改正に伴う介護保険料算定システム改修費の2分の1が国庫から補助されるものです。

歳入の主なものとして、介護保険料算定システム改修委託料、150万7千円の増額補正を行うものです。

令和7年度松茂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)

既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ、2千136万7

令和7年度松茂町下水道特別会計補正予算(第2号)

今回の補正は、収益的収入の営業外収益の予算の組み替えを行うもので、県補助金50万円を増額し、一般会計補助金を同額減額するものです。

主な質疑事項

Q 公営企業会計は、独立採算が基本だと思えますが、いつ独立できる計画ですか。

A 現在の全体計画の全域の工事が完了し、約80%以上の加入があれば、採算が取れる計画となっています。

千円を追加し、補正後の予算の総額を2億7千595万3千円とするものです。

歳入の主なものとしたしましては、今年度末の保険料収納見込みにより、後期高齢者医療保険料2千217万2千円を増額補正するものです。

歳出の主なものとしたしましては、同様に、年度末の収納見込みにより、後期高齢者医療広域連合納付金2千86万7千円の増額補正を行うものです。

予算決算

特別委員会

予算決算特別委員長

板東 絹代

令和7年度事務事業評価を

実施

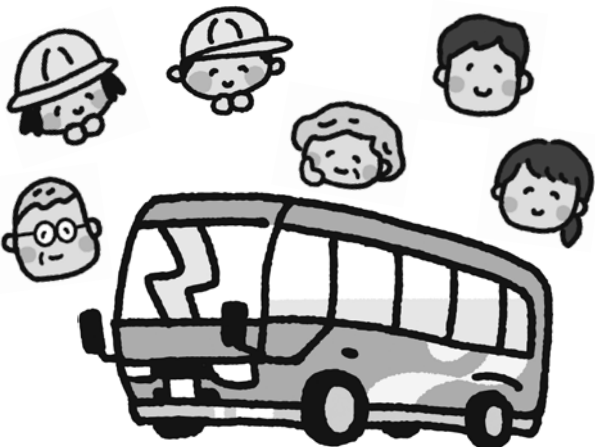
令和7年度予算の主要事業、10事業について、各担当からヒアリングを行った後、各常任委員会において評価を行いました。

評価結果として、拡充する2事業、現状のまま継続する6事業、一部修正し継続する2事業となりました。

委員会評価の詳細な意見は、次のとおりです。

総務部門

<p>③結婚新生活支援事業</p> <p>委員会評価</p> <p>令和元年度から開始して、少しずつではあるが相談数も増え、実績を上げ、良い方向に向かっていきます。引き続き広報等で周知を行い、婚活イベント等もしっかり行い、結婚や少子化対策に繋がるよう、支援に努めてほしいと思います。</p> <p>【現状のまま継続する】</p>	<p>②友好都市交流事業</p> <p>委員会評価</p> <p>友好都市との関係は、単なる象徴的な親善活動に留まらず、顔の見える信頼関係を高めています。今後は、伝統的な文化交流の価値を維持しつつも、戦略的な取り組みへと進化させて行ってください。</p> <p>【現状のまま継続する】</p>	<p>①コミュニティバス運行支援業務</p> <p>委員会評価</p> <p>コミュニティバスは、地域内の住宅地と公共施設、病院などの施設を結ぶ生活路線、また高齢者が気軽に外出できる公共交通サービスとして運行されています。町民からは色々な改善要望もあるため、今後もダイヤ等の工夫に取り組み、町民の足としてのバスへと充実させてください。</p> <p>【一部修正し継続する】</p>
---	---	---



<p>④避難所用物資等調達事業（拡充分） （トイレカー購入含む）</p> <p>委員会評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品（日用品、パーテーションルーム、電気設備等）とトイレカー2台の調達により、災害時のQOLの向上に繋がると思います。 ・Jアラート、ネットワークの更新により、国・県・町、そして住民への通報システムがしっかり確保されたため、災害時の対応が迅速に行われることを期待します。 ・松茂町がすべて水に浸かることを考えて、備蓄品をどう保管するか、今後検討し、準備を進めてください。 <p>【拡充する】</p>
--

産業建設部門

<p>③ストックマネジメント事業 （都市下水路のポンプ場）</p> <p>委員会評価</p> <p>ポンプ場は、町の浸水対策になくはならない施設であるため、今後も国費をうまく活用しながら、計画的に事業を推進してほしい。</p> <p>【現状のまま継続する】</p>	<p>②省エネ家電普及促進事業</p> <p>委員会評価</p> <p>今年度の事業で一定の成果が見られるため、今後、国の交付金が決定した後は、事業を継続してほしい。また、継続する際は、ホームページや広報などに「購入する事業所の可否については、担当課にお問い合わせください。」といった内容を加えるなど、さらに町民に親切的な事業となる工夫が見られることを期待する。</p> <p>【一部修正し継続する】</p>	<p>①公共施設への太陽光発電設備等導入可能性調査事業</p> <p>委員会評価</p> <p>カーボンニュートラルの世界的な考え方に変化があることから、今後、国の方向性が示された場合に、町の方向性も考える必要があるが、現時点では、ゼロカーボンシティに向け、公共施設への太陽光施設導入の検討を進めてほしい。</p> <p>【現状のまま継続する】</p>
---	---	---

<p>③ 学校施設空調改修事業 (体育館含む)</p>	<p>② STEAM 教育事業委託料</p>	<p>① 高齢者の保健事業と介護予防の一 体的実施事業費</p>
<p>委員会評価</p>	<p>委員会評価</p>	<p>委員会評価</p>
<p>国の補助金を活用しながら、計画通り進めてください。</p> <p>【現状のまま継続する】</p>	<p>STEAM 教育も5年目を迎え、徐々にではあるが浸透している。今後も「人間力」を育む教育の推進を期待したい。</p> <p>【現状のまま継続する】</p>	<p>関係職員を増員し、充実したサービスの提供が行われている。今後、より一層、ハイリスクアプローチやポピュレーションアプローチを重ねてほしい。また訪問時には、高齢者イベントや町の補助金などの紹介をするなど、役場内の横のつながりを持って、高齢者を支援する体制を整えてほしい。</p> <p>【拡充する】</p>



- (1) 指定管理者の指定について
- (2) 洪水ハザードマップの作成について
- (3) こども誰でも通園制度について
- (4) 公共下水道普及促進対策助成金について

協議事項

令和7年12月4日に町議会議員、町長はじめ担当課職員出席のもと、町づくりに関わる重要事項について協議いたしました。

**全員協議会
報告**

令和7年度全国市議会議長会基地協議会 第113回理事会

令和7年10月29日（水）、東京都（全国都市会館2階「ホール」）において、「令和7年度全国市議会議長会基地協議会第113回理事会」が開催され、本町から、佐藤道昭議長が出席しました。

この協議会は、全国市議会議長会基地協議会に加盟している自衛隊の基地等がある市町村の協議会で、毎年、基地周辺対策経費、基地交付金及び調整交付金等について議論を重ねているものです。

この度は、基地交付金・調整交付金、令和8年度概算要求等、基地協議会にて議論した内容について、地元国会議員に対し、要望活動を行いました。同日、理事会終了後すぐに衆議院議員会館・参議院議員会館へ向かい、地元国会議員の皆様とそれぞれ面談し、松茂町の現状と基地交付金・調整交付金等の必要性についての要望を聞いていただき、要望書を提出してまいりました。

今後も松茂町発展のために、様々な要望活動を行ってまいります。



令和7年度 町村議会議長会全国大会及び議長研修会

令和7年11月12日（水）、東京都（NHKホール）において、「令和7年度町村議会議長会全国大会」が開催され、本町から、佐藤道昭議長が出席しました。全国の町村議会議長が集まり、全国からの要望書を確認し、決議、特別決議を宣言いたしました。その後、特別講演講師として元プロ野球監督・野球評論家 達川 光男 氏をお迎えし、「苦しみを笑いに変えた野球人生 ～達川式一流リーダーシップ論と育成術～」と題したご講演いただきました。

翌日、11月13日（木）は、都市センターホテルにおいて、徳島県町村議会議長会議長研修会に参加いたしました。講師として(株)第一生命経済研究所ライフデザイン研究部 主任研究員 西野 偉彦 氏をお迎えし「主権者教育の推進と地方議会の役割」についてご講演いただきました。



徳島県町村議会議長会議長研修会の様子

編集後記

松茂町議会では、今年も町民の皆さんが議会をより身近に感じられるような議会だよりをめざして、日々取り組んでまいります。さて、早いもので春が近づいてまいりました。暖かくなるのが待ち遠しいですね。もうすぐ卒業シーズンという節目の時期となります。若い方たちが、希望や不安等ももち果立っていきます。松茂町議会もあたたかく見守りたいと思います。そして、いつか生まれ育った松茂町に帰ってきていただけるよう、笑顔あふれる町づくりに取り組んでまいります。お楽しみに！

（茂）

広報特別委員会

委員	委員	委員	委員	委員長	委員長
尾野 浩士	鎌田 寛司	村田 茂	川田 修	金森恵美子	川端 順

松茂町議会と中学生との会議



議場での中学生の発表

令和7年11月21日（金）松茂町役場議場において、松茂町議会議員と松茂中学校の3年生15名が「松茂町議会と中学生との会議」を行いました。

議会の仕組みや役割、自分たちの生活にどのように関わっているのか、将来の住民自治を担う生徒に、議会に対する親近感と興味を持ってもらうことを目的として、将来、松茂町が良くなることをテーマに発表してもらいました。これは、STEAM（スティーム）教育の一環として行っているもので、生徒たち自身が松茂町の課題を抽出し、解決策の検討、町議会への提案を考え、パワーポイントを作成し、プレゼンテーション方式で発表しました。議員からは、それぞれ講評を行い、松茂町の発展のために意見を交わしました。

3年A組 教育委員会 にしはら かえで のがみ ひると かがわ りな ほんごう はるみ 西原 楓・野上 大翔・賀川 莉名・本郷 遙己

「夏休みについての提案」

松茂町での夏休みの現状が8月26日までと定められている事をとらえ、「なぜ夏休みが短くなったのか」「県内・全国での夏休み延長の動き」等を調査し、8月31日までにすることによるメリットなどをまとめた提案がありました。

3年B組 防災委員会 やぶうち しゅうと こんどう かずま とみた もね さかき まな 藪内 柊斗・近藤 和真・富田 萌音・榊 真奈

「救給カレー変更」

松茂町で年に1回、給食として出されている「救給カレー」が、「不人気である」ということを松茂中学校3年生120人にアンケートを採るなどして、結果をグラフにまとめ、フードロスにも言及し、これに代わる防災食の例を挙げて提案がありました。

3年C組 環境委員会 さかざき ちほ えぐち たいしろう やまぐち とうま むらた るる あ たけだ ゆら 坂崎 千帆・江口 泰士郎・山口 翔真・村田 瑠々愛・武田 唯昊

「木を植えよう！」

松茂町には街路樹が少ないという現状を課題とし、「住みやすいまちとは何か」を調査し、生態系の保護や災害防止にも触れ、緑豊かな景観には美しさと人を引きつける魅力があるとして、道路や住宅地の周りに緑を増やそうという提案がありました。

3年D組 教育委員会 なかやま なな いわい ひなた ふじえだ みゆ もりぐち りく 中山 奈々・岩井 暖・藤枝 美結・森口 稜久

「ゆっくりスタートシステム」

松茂町の全小中学校を対象に、長期休暇明けの日課の縮小や時間短縮をするという提案で、全国的な夏休み明けの9月の欠席数の多さや、県内での同様の取り組みをまとめ、教員の働き方改革、不登校の予防などのメリットを掲げた提案がありました。